



阿蘇市議会 20人の議員を紹介します

任期満了に伴い1月25日に執行された阿蘇市議会議員一般選挙で、20人の議員（現職17人、新人3人）が決まりました。1月30日には阿蘇市役所で当選証書付与式が行われ、佐藤照司選挙管理委員長から一人一人に当選証書が手渡されました。

議員定数は前回から2人削減され、20人の体制で市政4期目に入ります。任期は平成27年2月11日から4年間です。当選された議員を紹介します。

市議会議長に藏原博敏氏就任

副議長は井手明廣氏



くらはら ひろとし
藏原 博敏 (66)
会社役員、北2区



い て あけひろ
井手 明廣 (67)
農業、上井手

議長就任のいきさつ

このたびの臨時会において、議長という名誉ある重責を賜りましたことは、限りない光栄であり、その責任の重さを痛感しております。

町村合併10年を経過し、今まで以上に議会の活性化と円滑な議会運営に努め、市民の皆さま方に開かれた、分かりやすい議会を目指していきたいと考えております。厳しい財政運営を強いられたいますが、未来への礎となるべく執行部とともに、魅力あるまちづくりに努めてまいります。

今後とも皆さま方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いたします。



すが としのり
菅 敏徳 (59)
会社社長、内牧5区



そのだ ひろふみ
園田 浩文 (52)
会社役員、西湯浦



たにがき としひろ
谷崎 利浩 (51)
自営業、坊中



いわした れいじ
岩下 礼治 (65)
奉仕活動家、立塚



たけはら ゆういち
竹原 祐一 (61)
農業、蔵原



たていし あきお
立石 昭夫 (59)
農業、下西黒川



たなか ひろこ
田中 弘子 (63)
農業、浜川



ゆあさ せいし
湯浅 正司 (63)
農業、山田



おおくら ゆきや
大倉 幸也 (59)
造園業、山田



かわさき とくお
河崎 徳雄 (72)
農業、上役犬原



もりもと しゅういち
森元 秀一 (66)
無職、分1区



いちはら ただし
市原 正 (60)
農業、福岡



たなか のりつぐ
田中 則次 (68)
会社員、古神3区



ふるき たかひろ
古木 孝宏 (56)
農業、古閑



あなん せいぞう
阿南 誠藏 (66)
会社役員、竹原



ふるさわ くによし
古澤 國義 (66)
農業、中江



たかみや まさゆき
高宮 正行 (62)
学校法人顧問、下西河原



ごとう よしゆき
五嶋 義行 (63)
農業、狩尾3区

※右上から議席順に氏名（敬称略）、年齢、職業、行政区を掲載しています。（議長、副市長は別表記）
年齢は平成27年3月1日現在。

自分が住むまちだからこそ知りたい

「我がまち阿蘇市を知るツアー」に40人が参加



WebTV アソ
動画



バス内で市の取り組みを説明する佐藤市長

現在、市や各機関が取り組む事業の現場を見学する「我がまち阿蘇市を知るツアー」を2月6日に実施し、参加者40人が阿蘇火山博物館を皮切りに、遊水地・砂防の災害工事現場、新築したばかりの阿蘇広域行政事務組合消防本部庁舎、阿蘇医療センターなどを見学しました。

このツアーは、阿蘇市誕生10周年を記念し、広聴事業の一環として企画したもので、見学後のアンケートでの意見を各事業に活かすことを目的に実施しました。

より阿蘇市を知っていたからこそと、今回のバスガイド役を務めたのは佐藤阿蘇市長。阿蘇山上では樹氷や放牧牛が見られるなど、車窓からの眺めに合わせて市長が現在の市の取り組みを話すと、参加者は興味深げに聞き入っていました。

また、見学先でも責任者から熱心な説明を受け、参加者も事業者側にとっても有意義な一日となりました。



はしご車の体験搭乗のようす。新消防庁舎見学で新システムと業務内容を署員が紹介した。



波野の女性の皆さんのおもてなしに感動！旬菜家庭料理レストラン（なみの高原やすらぎ交流館）での昼食。



小倉遊水地工事現場。大規模な工事に驚く参加者。

訪問看護ステーション
春草苑

訪問介護事業所
春草苑

居宅介護支援事業所
春草苑

通所リハ
愛・ライフ内牧

医療法人社団
坂梨会

デイサービスセンター
宝泉郷

介護老人保健施設・通所リハ
愛・ライフ内牧

訪問リハ
阿蘇温泉病院

阿蘇温泉病院 0967-32-0881(代表)

- ◆阿蘇地域唯一の産婦人科・緩和ケア病棟
- ◆夜間も週3回可能な人工透析センター

広告

15 広報あそ 2015.03

地元産野菜を利用した食育活動などに尽力

(有)神楽苑が県農業コンクール優良賞を受賞

第55回熊本県農業コンクールの表彰式が1月29日、熊本市で開かれ、「食の農部門」で有限会社神楽苑（古澤新一総支配人）が優良賞を受賞しました。

このコンクールは、農業経営や技術の改善に積極的に取り組む経営者などを表彰し、農業の振興を図る目的で毎年開かれているものです。

同社は、毎月開く「旬菜家庭料理レストラン」で地元野菜を使った料理を提供するほか、手打ちそば体験、そばやキャベツを使った独自商品の開発など、幅広い農業振興活動を展開しており、その功績が認められ、今回の受賞となりました。



受賞報告に訪れた古澤支配人（中央）と岩下仁志主任（右）

阿蘇郡市7市町村間で 税務職員が連携

阿蘇市を含む阿蘇郡市7市町村は2月10日、税務職員派遣に係る協定を締結しました。

この協定は、税収向上と滞納処分強化、事務処理の効率と合理化を図るもので、これまでに合同公売会や研修などを実施しており、3年目の取り組みとなります。



調印式で、協定書に押印する佐藤阿蘇市長（写真左）

税は公共サービスや、さまざまな事業を行う上での重要な財源です。期間内納税者の信頼のためにも、悪質な滞納者には財産調査を実施の上、滞納処分（搜索・動産差押えなど）を行っていきます。

納期限内での納付が困難になった場合は、すぐに市役所税務課（☎ 22-3148）にご相談ください。

これからのまちづくりを考える

門前町商店街が阿蘇一の宮未来会議開催



円卓会議のようす。会場には住民らが持ち寄った門前町商店街界隈の昔の写真などが展示された。

阿蘇一の宮門前町商店街の過去を振り返り、今後のまちづくりを考える阿蘇一の宮未来会議が2月11日、旧中通小学校体育館で開かれ、有識者や住民など100人が参加しました。

同商店街の若きやもん會（岩永芳幸代表）などが企画したもので、九州経済産業局長の岸本吉生さんや映画監督の林弘樹さんが登壇し、これからの商店街のあり方などを討論。住民からも商店街の歩んできた思い出や今後のまちづくりなどについての意見が交わされました。

岩永会長は「地域や世代を超えて、それぞれの未来を共有できる会議になるよう今後も続けていきたい」と話していました。

どすこい！どすこい！

りんどう保育園わんぱく相撲交流会

りんどう保育園で2月7日、同園恒例のわんぱく相撲交流会が開かれ、園児と卒園した小学生や中学生合わせて70人が参加、相撲を楽しみました。

はじめに、阿蘇中学校相撲部や同園卒園生らが四股の踏み方やすり足などを指導。その後の園児同士による取り組みでは、押しつ押しされつの熱戦が繰り広げられ、保護者からも大きな声援が飛び交いました。



中学生とのぶつかり稽古のようす

テコンドー競技で活躍

津田ひかるさん、3回目の熊日スポーツ大賞受賞

平成26年に国内外のスポーツ大会で活躍した選手や選手育成に尽くした指導者に贈る第45回熊日スポーツ大賞の贈呈式が1月17日、熊本市で開かれ、津田ひかるさん（熊本学園大4年、北2区）が奨励賞を受賞しました。本受賞は2年連続3回目。



奨励賞を受賞した津田さん

昨年3月、引退試合として臨んだ全日本テコンドー選手権で2年連続5回目の優勝を果し有終の美を飾った津田さん。これまでも、数多くの大会で全国優勝を成し遂げるなど、テコンドー競技界の第一線で活躍してきました。今後は、指導者としてテコンドーの普及に努めたいとのこと。

なお、今回のスポーツ大賞では、昨年のインターハイ剣道女子個人競技で優勝した渡邊サチさん（阿蘇中央高校3年）も奨励賞を受賞。今後は大学に進学し剣道を続けるとのこと、新たなステージでの活躍が期待されます。

文化財を火災から守れ！

第16回阿蘇神社消防訓練

国指定重要文化財の阿蘇神社で1月26日、第16回阿蘇神社消防訓練が行われました。

この訓練は、「文化財防火デー」にちなんで毎年行われているもので、阿蘇広域行政事務組合消防本部や地元消防団、阿蘇神社が協力し、実施しているものです。

訓練では、拝殿南側の廻廊から出火したとの想定のもと、初期消火や重要文化財（模擬）の搬出、消防隊・消防団による放水訓練などを行いました。

当日は宮地小学校の児童が社会科見学に来ており、訓練後に消防隊員指導による消火器訓練も行われ、子どもたちの防火への意識が高まりました。



雨天の中行われた今年の訓練。はしご車も出動し、放水時には周りから歓声が上がりました。